

そこが
ききたい

公共施設は誰のため 何のためにあるか。

祝日も開館を

細井 幸雄 議員



▲公共施設は多くの市民が利用します

議員 不特定多数の市民を対象とする市の公共施設の中で、いまだ祝日に開館していないのは、各福祉センター、勤労青少年ホーム、勤労女性センター、こども園などである。土・日・祝日といった、より多くの市民の方々が余暇活動しやすい日に開館していることは、公共施設の当然にあるべき姿である。この際、今までの閉館の理由はさておき、今より先、祝日開館にどう取り組まれるか、前向きな答弁を求める。

また、文化会館の開館時間は夜9時までとなっており、もう少し延長できないかという市民の声を聞くが、延長する考えはないか。関連したことで、これは意見として述べさせていた

議員 不特定多数の市民を対象とする市の公共施設の中で、いまだ祝日に開館していないのは、各福祉センター、勤労青少年ホーム、勤労女性センター、こども園などである。土・日・祝日といった、より多くの市民の方々が余暇活動しやすい日に開館していることは、公共施設の当然にあるべき姿である。この際、今までの閉館の理由はさておき、今より先、祝日開館にどう取り組まれるか、前向きな答弁を求める。

また、「指定管理者制度」がスタートする。公の施設の管理受託に民間事業者も加わるようになった。これは従来の、市設立の事業団など委託を受けていた団体が競争にさらされることになる。民間と競っても勝ち抜ける経費の見直し、サービス向上に努めなければいけない。

指定管理者制度に 対応急げ

神谷 雄三 議員

議員 ①地方自治法改正で、「指定管理者制度」がスタートする。公の施設の管理受託に民間事業者も加わるようになった。これは従来の、市設立の事業団など委託を受けていた団体が競争にさらされることになる。民間と競っても勝ち抜ける経費の見直し、サービス向上に努めなければいけない。

議員 ①日本も、労働集約型の時代は賃金も低く、生活実態に合った年功序列の賃金体系に意味があったが、現在のように多様化する労働形態の中にあつては、年功序列型の賃金体系は不公平感を招き、労働意欲の低下になっている。賃金はその労働の対価であり、労働に見合う能力重視の賃金体系が必要ではないか。

議員 ①「日本も、労働集約型の時代は賃金も低く、生活実態に合った年功序列の賃金体系に意味があったが、現在のように多様化する労働形態の中にあつては、年功序列型の賃金体系は不公平感を招き、労働意欲の低下になっている。賃金はその労働の対価であり、労働に見合う能力重視の賃金体系が必要ではないか。」



▲誕生日会などの楽しい行事も実施 (ほほえみの郷)

議員 歩行に障害のある人が街に出て人々と交流するには、マンションや店舗などの出入口は、バリアを取り除いてユニバーサル化する必要がある。市で助成してはどうか。

*「指定管理者制度」=民間事業者が、公の施設の管理運営に参入できる制度
*「ユニバーサル化」=年齢、性別、障害の有無等にかかわらず、全ての人が利用しやすい施設、製品等をつくらうとする考え方

コイヘルペス対策は

中名生 隆 議員



▲魚がすめるきれいな川に

議員 昨年11月霞ヶ浦でコイヘルペスウイルス病が発生した。本年5月には、14の都道府県から出された検体は、いずれも陽性であった。荒川左岸排水路の道満橋付近でも数十匹のコイの死骸があつた。川に臭気があり、カラスが死骸をついたりしていた。荒川の死んだコイをホームレスが食べている状況から、本市の具体的対策について質問する。

議員 ①清流ルネッサンスII計画と荒川左岸排水路整備計画
②排水路沿い路上の、ヒビ割れなど周辺環境
③排水路に廃棄される赤茶色の水に対するの調査についての取り組みを伺いたい。

議員 ①日本も、労働集約型の時代は賃金も低く、生活実態に合った年功序列の賃金体系に意味があったが、現在のように多様化する労働形態の中にあつては、年功序列型の賃金体系は不公平感を招き、労働意欲の低下になっている。賃金はその労働の対価であり、労働に見合う能力重視の賃金体系が必要ではないか。

職員がやる気の起きる 給与体系と人事制度を

高橋 秀樹 議員



▲職員の士気の高揚が市政に反映

議員 ①民間企業は年功序列型賃金から能力主義賃金へ移行しており、国も公務員制度改革の中で、新たな人事管理システムを目指しています。本市も国の制度改革を見て対処したいと存じます。

議員 ①日本も、労働集約型の時代は賃金も低く、生活実態に合った年功序列の賃金体系に意味があったが、現在のように多様化する労働形態の中にあつては、年功序列型の賃金体系は不公平感を招き、労働意欲の低下になっている。賃金はその労働の対価であり、労働に見合う能力重視の賃金体系が必要ではないか。

議員 ①日本も、労働集約型の時代は賃金も低く、生活実態に合った年功序列の賃金体系に意味があったが、現在のように多様化する労働形態の中にあつては、年功序列型の賃金体系は不公平感を招き、労働意欲の低下になっている。賃金はその労働の対価であり、労働に見合う能力重視の賃金体系が必要ではないか。

*「コイヘルペスウイルス病」=外部から見える特徴はなく、コイのみがかかる病気
*「清流ルネッサンスII計画」=水質汚濁の著しい河川などを対象に、水環境を改善するための計画